



# 「空飛ぶクルマ」 の社会実装における 社会的課題の解決に向けて

JST/RISTEX ELSI プログラム プロジェクト企画調査

『「空飛ぶクルマ」の社会実装における社会的課題解決についての基礎的検討』の一環で行います。

「空飛ぶクルマ」の研究開発と社会実装に向けた動きが急ピッチで進んでいます。この新しい移動手段(モビリティ)が社会に普及したならば、私たちの生活環境はどのように変わることになるのでしょうか。

このシンポジウムでは、「空飛ぶクルマ」が社会実装される際に解決されるべき「倫理的・法制的・社会的課題 (ELSI: Ethical, Legal and Social Issues)」について、幅広い観点から検討します。

2020 | 12 | 2 (水) 15:00-18:00  
オンライン会議形式  
Zoom または Teams で開催

事前参加登録はこちらから →

参加方法：右記サイトへアクセスの上、事前参加登録を行ってください。折り返し、アドレスとパスワードをご連絡いたします。



<http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/news.html>

## Program

### 第1部 報告およびコメント

#### 企画趣旨

小島 立 九州大学 大学院法学研究院 教授

#### 「空飛ぶクルマ」の研究開発の現状と今後の見通し

岩熊 成卓 九州大学 システム情報科学研究院 教授

#### イノベーション・データ・セキュリティ

平山 賢太郎 九州大学 大学院法学研究院 准教授

#### モビリティの発達と都市の容容 一空間・人間・社会へのインパクト

黒瀬 武史 九州大学 人間環境学研究院 准教授

#### コメント

野口 和彦 JST-RISTEX ELSI プログラム アドバイザー/  
横浜国立大学 先端科学高等研究院 リスク共生社会創造センター 客員教授

### 第2部 パネル討論・質疑応答

小島 立 九州大学 大学院法学研究院 教授

岩熊 成卓 九州大学 システム情報科学研究院 教授

平山 賢太郎 九州大学 大学院法学研究院 准教授

成原 慧 九州大学 大学院法学研究院 准教授

黒瀬 武史 九州大学 人間環境学研究院 准教授

藤田 雄飛 九州大学 人間環境学研究院 准教授

陳 思聡 九州大学 人間環境学研究院 准教授

三和 正人 九州大学 学術研究・産学官連携本部  
研究推進主幹

野口 和彦 JST-RISTEX ELSI プログラム アドバイザー/  
横浜国立大学 先端科学高等研究院  
リスク共生社会創造センター 客員教授